

【第 1 号議案】

(法第28条第1項関係様式)

令和5年5月25日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地	宮崎市鶴島2丁目9番6号
	みやざきNPOハウス101
名称	特定非営利活動法人 宮崎文化本舗
	理事長 石田 達也

令和4年度事業報告書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日)

特定非営利活動法人 宮崎文化本舗

目 次

【1】事業の成果	1
【2】事業実施報告	2
ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動	2
①宮崎キネマ館事業	2
②みやざきアートセンター事業	4
③宮崎ストリートピアノプロジェクト事業	6
イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動	7
①宮崎県NPO活動支援センター事業	7
②みやざきNPOハウス運営事業	9
③宮崎市民活動センター運営事業	9
⑤休眠預金活用事業	14
ウ. まちづくりの推進を図る活動	14
①宮崎市自然休養村センター運営事業	14
②宮崎市萩の台公園管理運営事業	14
③みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営	15
④道守みやざき会議事務局運営	15
⑤花ボラネットみやざき事務局運営	16
⑥宮崎花旅 365 推進協議会事務局運営	16
⑦宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営	16
⑧その他	17
エ. 環境の保全・啓発に関する活動	18
①九州地方環境パートナーシップオフィス（九州地方ESD活動支援センター）運営支援業務（環境省事業）	18
②宮崎県環境情報センター運営事業	18
オ. 国際協力の活動	21
①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営	21
カ. 情報化社会の発展を図る活動	21
①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成	21
キ. 経済活動の活性化を図る活動	21
①コイヤ協議会事務局	21
②令和4年度森林作業オープンイノベーション人材創出モデル事業	21
ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	22
①インターンシップ受け入れ	22
②IBMスキルズビルドプログラムパートナーシップ事業	22
ケ. 事務局コーディネート事業	22
①フィルム・コミッション機能強化事業	22
②第28回・第29回宮崎映画祭事務局運営業務	22
③みやざき国際ストリート音楽祭2022事務局運営事業	23
④みやざき国際ストリート音楽祭2023事務局運営事業	23
⑤タンザニア国 持続的な森林経営のための宮崎型木材産業振興に関する 基礎調査事務局運営業務	23
⑥G7宮崎農業大臣会合サポーター関連業務委託事業	23
⑦ジャパンライブエールプロジェクト事務局事業	23
⑧公益社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会 事務局運営支援	27
⑨SDGsプラットフォーム事業事務局運営業務	27
コ. 広報活動	28
①情報誌の発行による広報活動	28
②インターネットによる広報活動	28
サ. 災害救援活動	29
①防災減災に関する事業	29
②復興支援活動	29
シ. その他	29
①宮崎県庁見学ツアー	29
②宮崎県指定居住支援法人に係る事業	29

【1】事業の成果

特定非営利活動法人宮崎文化本舗は令和4年度で第23期を経過した。

令和5年5月8日より新型コロナウイルス感染症が季節性インフルエンザと同等の5類感染症となり、社会生活に制限のかかるコロナ禍という長いトンネルをようやく抜けつつあり、社会における様々な活動も再開の兆しを見せ、明るい未来を想像できるようになってきた。しかしながら、この約4年近くに渡るコロナは、市民活動・公益活動において、これからもまだ大きく影響を与えられと考える。また、自然災害も例年待ったなしで発生する。令和4年度は宮崎県においても台風14号の被害を受けて、県北地域を中心に大きな被害が出た。宮崎文化本舗は、地域の社協・行政と連携をとり、ニーズの確認・検討を行ったうえで、九州防災・減災対策協議会のメンバーとして、協議会のメンバーと協力して復興支援を行った。

令和4年度の事業において、自主事業である宮崎キネマ館は2021年の移転から2年を経過した。宮崎県内において、映画（令和4年度の作品公開は389本）をはじめ様々な映像文化の発信拠点として、宮崎映画祭との20年以上にわたる共同開催をはじめ、今年度は宮崎からの映像作品の発信を行う若手映像作家集団の作品上映支援など、積極的に地域の企業や公益活動団体などとの協働を行ってきた。

令和4年度も自主事業である宮崎キネマ館事業の他に、文化、市民活動支援、環境など多岐にわたって事業を行った。各事業所ともコロナ禍の制限のかかる中、できる限りのコロナ対策とアイデアをもって事業を遂行し県民市民へサービスを提供した。手前味噌ではあるが、職員の頑張りを誇りに思う。

事業所によっては10年、15年と長く運営を担ってきている。これからも漫然とした運営とならないよう、それぞれの事業が何のために行われ、各事業を通して我々宮崎文化本舗はどんな変化を宮崎県内・市内にもたらし、宮崎県をより住みよい場所にしていくかを念頭に置いて事業に臨んでいく。

改めて、宮崎文化本舗の定款における活動の目的は

“この法人は文化事業の開催等を通して、宮崎県民の生活文化・芸術に対する意識の向上と定着を図ると共に、県内のボランティア団体のネットワークを構築し、明るく豊かで楽しい社会生活を実現することを目的とする。”

であることを今一度確認しておく。

【2】事業実施報告

ア. 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

①宮崎キネマ館事業

事業名 宮崎キネマ館多目的ホール運営事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

	事業名	実施時期	参加者数	内容
1	矢野暎彦特集 『yes,yes,yes』、『pinto』	令和4年 4月8,10日	50名	宮崎出身の映画監督・矢野暎彦さんをお迎えして特集上映、舞台挨拶を開催
2	『子どもたちをよろしく』 俵万智さん、寺脇研さん トーク付き上映	令和4年 4月23日	50名	歌人・俵万智さんと映画プロデューサーの寺脇研さんのトーク付き上映を開催
3	『なんなんだ』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 4月24日	30名	公開を記念して、寺脇研プロデューサーによる舞台挨拶を開催
4	『死刑にいたる病』 公開記念 中継舞台挨拶	令和4年 5月20日	50名	公開を記念して、中継舞台挨拶を開催
5	『M78からの贈り物』 特集上映	令和4年 7月16,23,30日 8月6日	240名	『ウルトラマン』のテレビシリーズを特集上映 共催：宮崎映画祭実行委員会
6	『標的』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 8月6日	30名	映画『標的』の主演、植村隆さんによる舞台挨拶を開催
7	『蟻の兵隊』 舞台挨拶	令和4年 8月14日	30名	池谷薫監督による舞台挨拶を開催
8	『世界の果ての通学路』 チャリティ上映	令和4年 8月12日～9月1日	250名	宮崎県ユニセフ協会と共催でチャリティ上映を開催 興行収入の一部を寄付
9	『食草園が誘う植物と昆虫 たちのかけひきの妙』 公開記念 中継舞台挨拶	令和4年 9月23日	20名	公開を記念して、村田英克監督による中継舞台挨拶を開催
10	“映画ミーツ浪曲” 『金魚夢幻』、『新佐渡情話』	令和4年 10月12日	70名	浪曲師・玉川奈々福さんをお招きして浪曲口演、浪曲映画の上映を開催
11	『激怒』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 10月15日	40名	公開を記念して高橋ヨシキ監督による舞台挨拶を開催

12	“リクエスト映画祭”	令和4年 11月11日～12月 22日	600名	コロナ禍で見逃してしまった作品、もう一度観たい作品をお客さんの投票で決定。6週に渡り上映。
13	『大阪男塾・炸』 公開記念 舞台挨拶	令和4年 12月3日	30名	公開を記念して、花堂純次監督による舞台挨拶を開催
14	『RRR』 応援上映開催	令和4年11月26 日、12月30日 令和5年2月11日、 18日、3月18日	400名	映画『RRR』の公開を記念して 応援上映を実施。好評に付き 度々開催した。
15	『響け！情熱のムリダンガ ム』 公開記念 舞台挨拶	令和5年 1月3日	30名	公開を記念して、配給の南イン ド料理なんどりの稲垣紀子さん による舞台挨拶を開催
16	第28回宮崎映画祭 主催：宮崎映画祭実行委員会	令和5年 1月13日～19日	850名	映画上映および貸館を手配。事 務局代行も行った。
17	『きみの鳥はうたえる』 『ケイコ 目を澄ませて』 舞台挨拶	令和5年 1月15日	80名	三宅唱監督をお招きしてトーク ショー付き上映を開催
18	『天上の花』 公開記念 舞台挨拶	令和5年 2月4日	70名	公開を記念して寺脇研プロデュ ーサーをお招きして舞台挨拶を 開催
19	『モリコーネ 映画が恋し た音楽家』レコード音楽会付 き上映	令和5年 2月11日	70名	レコード音楽会付きの上映会を 開催 共催：宮崎レコード 音楽を楽しむ会
20	『マリッジカウンセラー』 公開記念 舞台挨拶	令和5年 2月26日	20名	公開を記念して、前田直樹監督 による舞台挨拶を開催
21	『愚か者のブルース』 公開記念 舞台挨拶	令和5年 3月4,5日	70名	公開を記念して、横山雄二監督 による舞台挨拶を開催
22	『星に語りて Starry Sky』 公開記念 舞台挨拶	令和5年 3月10,11,12日	150名	公開を記念して、松本勲監督、 今谷フトシさん、菅井玲さん による舞台挨拶を開催
23	『丘の上の本屋さん』 公開記念 ブックトーク付 き上映	令和5年 3月25日	100名	公開を記念して、宮崎市内の書 店員さんをお招きしてブックト ーク付き上映を開催
24	『少女は卒業しない』 公開記念 ミニライブ付き 上映	令和5年 3月25日	60名	公開を記念して、主題歌歌唱の みゆなさんをお招きして、トー ク&ライブ付き上映を開催

②みやざきアートセンター事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

来館者数 74,964名

事業内容 中心市街地の活性化を目的として自主事業、宮崎市の委託事業、貸館事業をはじめ、多数の講座・講演会およびワークショップ等を開催し、多くの市民が様々な文化に触れる機会を創出した。また、子育て支援の施設としてキッズスペースの運営をはじめとした様々なイベント等の業務を行った。

1. 事業名 五大浮世絵師展—歌麿 写楽 北斎 広重 国芳—

主催 みやざき文化村、MRT 宮崎放送

実施時期 令和4年3月19日（土）～5月8日（日）〔51日間〕

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 10,554名（有料 8,531名、無料2,023名）有料率 80.8%

事業内容 女性の色香漂う美人画で一世を風靡した喜多川歌麿。個性的でインパクトの強い役者絵で約10カ月の短い期間にすい星の如く現れた正体不明の東洲斎写楽。江戸後期の浮世絵に新風を吹き込んだ風景画の葛飾北斎と歌川広重。浮世絵が最も爛熟した黄金期、美人画・役者絵・風景画など様々なジャンルで人気を博した4大スターの活躍があった。さらに、画風の豊かさや斬新なデザイン性、奇想天外なアイデアと確実なデッサン力を兼ね備えた現在人気の高い歌川国芳を加え、浮世絵の頂点を極めたこれら5人の絵師の魅力を味わい尽くす展覧会を開催した。本展覧会の監修を行って頂いた中右瑛氏に展覧会の理解が深まるように、またコロナ対策も兼ねて当館オリジナルの解説動画を急遽製作したところ、展示の内容が分かりやすいと好評であった。反省として来場者数が目標数に達しなかったところが挙げられる。

2. 事業名 TSUBURAYA EXHIBITION 2022 宮崎

主催 みやざき文化村、MRT 宮崎放送

実施時期 令和4年7月16日（土）～8月28日（日）〔44日間〕

実施場所 みやざきアートセンター

参加者 11,851名（有料 9,944名、無料 1,907名）有料率 83.9%

事業内容 2021年にウルトラマンは放送から55周年を迎えた。創業者・円谷英二から始まったこの偉業を先人の遺物とせず、継承し、更なる進化を未来に繋ぐクリエイターの「想像から創造へ」の想いが詰まった円谷プロの展覧会を開催した。歴代のウルトラマンに関する展示物をはじめアニメーションや漫画、幼児向けキャラクターなど、多方向からの切り口でウルトラマンを知ることができる展覧会となった。宮崎県出身のデザイナー丸山浩氏の特設コーナーを充実させることも出来た。また映画監督樋口真嗣氏や特撮美術監督三池敏夫氏など、著名な方々を講師に招いての普及事業も多数実施することができた。反省として来場者数が伸び悩んだ。ウルトラマンが男児向けのコンテンツであるためそもそものターゲット数が絞られているところも要因の一つではあるが、「TSUBURAYA EXHIBITION」という展覧会名から内容の分かりづらさがあったのではないかと考える。また入場料金に関しても、当館で開催する有料展の中では通常より価格設定が高かった。

3. 事業名 これって食品サンプル?! 目で味わうアート展
 主催 みやざき文化村、MRT 宮崎放送
 実施時期 令和4年12月17日（土）～令和5年1月22日（日）[34日間]
 ※休館日 12/31、1/1、1/2
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 16,385名(有料 14,577 名、無料1,808 名) 有料率 89.0%
 事業内容 食品サンプルメーカーのイワサキ・ピーアイが毎年社内で行っている製作コンクール出品作品を中心に、食をモチーフとした平面や立体等の作品も展示。リアリティあふれる想像力豊かな作品を展示することで、観る人に驚きと楽しさを同時に感じてもらう機会を提供した。単なる食品サンプルを並べるだけの展示にならないように、食とアートと宮崎をキーワードにそれぞれに関連性が感じられる流れで構成した。アート作品としての食や宮崎の食などの紹介と共に、食品サンプルの魅力も十分に堪能できる展覧会であった。
4. 事業名 Art Box -アートボックス#05
 主催 みやざき文化村
 実施時期 令和5年2月11日（祝土）～3月5日（日）[20日間]※火曜日休館
 実施場所 みやざきアートセンター5 階
 参加者 830名
 事業内容 公募で作家を募集し、その中から今後の作家活動に本展覧会を活かすことができる作家を選出。ワークショップや公開制作を行い、作家同士、または鑑賞者とのコミュニケーションや触れ合いを図ることで、地元出身、もしくは地元で制作を続けるアーティストの支援を行う。また、作家の作品を販売する場を設け、職業としての作家活動を支える機会も提供する。
 本年度の展示作家は、徳丸晃（油彩画）、NOZOMI YAMANOUCHI（ネイルアート）、生井勇飛（VR/映像）、竹村賢太（油彩画）の4名。
5. 事業名 第47回宮崎市美術展
 主催 宮崎市
 実施時期 令和4年11月12日（土）～27日（日）[16日間]
 実施場所 みやざきアートセンター
 参加者 2,223名
 事業内容 宮崎市文化・市民活動課より委託を受け、実施主体として企画運営を行った。宮崎市内および国富・綾町の芸術を愛する在住者並びに宮崎市の在学・在勤者を対象に「宮崎市美術展」の企画・運営を通して、宮崎市民の文化・芸術に対する意識の醸成を目的として実施した。今回の展示総数280点（内、平面134点、立体24点、書49点、写真60点、無鑑査13点）。本年度は、コロナ以前の第42回の出品数と同じ水準となり、緩やかな減少にあった昨今の傾向にようやく歯止めをかけることができた。昨年度の課題であった学校単位での出品を促すために、30歳未満を対象としたユース賞を新設し、市内の高校・大学のアートに関する学科・部活の在籍生徒数に応じて募集要項の配布、担当教員を訪問して意見交換をするなどの活動による成果が表れたのではないかと感じる。コロナ対策によって講評会を動画にするなど、運営方法も変更を余儀なくされたが、好評な意見が多く寄せられた。

6. 事業名 子育て支援キッズスペース運営事業
 実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 利用者数 5,007名
 事業内容 中心市街地活性化への寄与と子育て支援を目的としてキッズスペース運営を中心にえほんのせかい、きせつのこうさくなど様々なワークショップ・イベントを実施。
7. 事業名 みやざきアートセンター太陽の広場貸館事業
 実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 対象者 制限なし。貸出件数：71件、利用者数：3,439名
 事業内容 「太陽の広場」を有料の貸出スペースとして活用することによって、利用者に対しては未知の来場者との出会いを、商店街を訪れた市民には触れる機会のなかった文化との出会いを提供し、中心市街地の賑わいの起点とする。
8. 事業名 みやざき国際ストリート音楽祭 2022
 主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
 実施時期 令和4年4月29日
 実施場所 オルブライトホール（宮崎市民プラザ）、県庁楠並木ステージ、県庁五号館前広場、ライブハウス LASARUS、太陽の広場（みやざきアートセンター）、一番街、四季ふれあいモール
 事業内容 2022年もコロナ禍により開催規模を縮小し、会場を宮崎市中心部の屋内2会場、屋外（屋根付き）3会場、屋外2会場で開催。屋内会場は会場のキャパシティの半分以上を上限として、事前予約制として実施し、来場者も追跡調査ができるよう氏名・連絡先を記入いただいた。またスタッフ、ボランティア、出演者は全員検温し、氏名・連絡先を伺った。総出演者約380名 観覧者約4,000名

③宮崎ストリートピアノプロジェクト事業

- 主催 宮崎ストリートピアノプロジェクト実行委員会
 実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 実施場所 アートセンター1階「太陽の広場」
 事業内容 商店街活性化の一環として、自由に弾くことができる「ストリートピアノ」をアートセンター1階太陽の広場に設置し、イベント開催運営や保守管理等を行う。令和4年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルスの流行が続き、宮崎でも「医療非常事態宣言」や「医療緊急警報」が発令される中、ストリートピアノの利用も制限せざるを得なかった。
 イベントでは12月24日のクリスマスライブに「ストリートピアノによるクリスマスライブ」を実施。毎年3月11日に行っている東日本大震災の追悼・復興支援イベントは3年ぶりに「第12回ストリートピアノでつなぐ祈りのハーモニー」を開催。今回は12道府県21ヶ所で同時開催。

イ. 市民活動に関する連絡、助言、援助を行う活動

①宮崎県NPO活動支援センター事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎県NPO活動支援センター、宮崎県内

事業内容 宮崎県の委託事業及び補助事業。NPOに関するガイダンス、コーディネートの実施、NPO活動支援センター研修事業、講座等の開催。

1. みやざきNPO・協働支援センター運営事業（委託事業）

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 みやざきNPO・協働支援センターの運営業務として、施設の運営、貸出業務等を行った。

利用実績 活動支援スペース貸出311件（延べ4740名が利用）

2. 事業名 相談対応及びサポート業務（委託事業・補助事業）

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 1年を通じてNPO・協働・地域づくり等に関して件の相談を受けた。また、中間支援センターの無い都市において出張相談会を実施した。

3. 事業名 協働・地域づくり・NPO研修（委託事業）

実施時期 一覧参照

実施場所 下記一覧参照

参加者 県内NPO法人等 延べ162名が参加

事業内容 宮崎県の委託事業。協働・地域づくり・NPOへの理解促進や活動促進のための県民向けの研修「ヒムカレッジ」（全4回）の開催、および県内中間支援組織等の実施する研修会への協力や、地域で開催される研修会への講師紹介、派遣を行った。

【ヒムカレッジ】

講座名	日時	講師	参加者数
①「『少子高齢化・人口減少に地域連携で挑む！～日南市酒谷の取組み～』 @創客創人センター＋ZOOM	令和4年 6月30日 13:30～	日高 茂信 氏 （やっちみろ会酒谷 会長）	38名 会場28名 リモート10名
②「『協働』のデザインを考える～まちづくりのフレームをどう作りどう巻き込むか？おおいた子ども支援ネットの事例から学ぶ～」 @みやざきNPO・協働支援センター＋ZOOM	令和4年 8月5日 14:00～	矢野 茂生 氏 （NPO法人おおいた子ども支援ネット 理事長）	41名 会場20名 リモート21名
③「『おいしい！』『楽しい！』が子どもの未来をつくる～映画『お弁当の日』が育む生きる力～」 @みやざきNPO・協働支援センター＋ZOOM	令和4年 10月21日 13:30～	竹下 和男 氏 （子どもが作る“弁当の日”提唱者）	39名 会場26名 リモート13名
④「DX(トランスフォーメーション)を知る講座」 @みやざきNPO・協働支援センター＋ZOOM	令和4年 12月6日 18:30～	岸田 徹 氏 （株式会社ネットランニングホールディング代表取締役）	44名 会場17名 リモート27名

4. 事業名 関係団体との連携協力（委託事業・補助事業）

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター、宮崎県内

事業内容 県内の市民活動支援センター等の中間支援組織や、宮崎県地域づくりネットワーク協議会を始めとする公益活動の情報発信、および開催協力などを行った、特に宮崎県地域づくりネットワークについては、令和6年の地域づくり団体全国研修交流会宮崎大会実施に向けて、広報だけでなく、運営等についてのアドバイスなど連携協力を行った。

5. 事業名 情報提供（委託事業・補助事業）

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

事業内容 ホームページ、ブログ、SNS等を中心に様々な情報を提供、およびセンター内において、チラシ等を設置して、情報発信を行った。

6. 事業名 令和4年度共助の取組活性化のための地域づくり事業（補助事業）

実施時期 下記一覧参照

実施場所 下記一覧参照

参加者 県内NPO法人等 延べ308名が参加

事業内容 宮崎県の補助事業。宮崎県NPO企画力等向上研修も全7回（全6回＋特別回1）実施した。

【宮崎県NPO企画力等向上研修】

講座名	日時	講師	参加者数
①「ケアラー」を知って地域での孤立をふせぐ 取り組みを考える @みやざきNPO・協働支援センター＋ZOOM	令和4年 6月24日 14:00～	牧野史子氏 （一般社団法人 日本ケアラー連盟 代表理事）	79名 会場33名 ZOOM46名
②「助成金獲得のコツ」 @都城ウェルネス交流プラザ	令和4年 10月5日 18:30～	井上優 氏 （NPO 法人iさいと代表理事）	17名 会場17名
③「あなたの「好きなこと」が地域を元気にする！」 @みやざきNPO・協働支援センター	令和4年 11月19日 14:00～	佐藤豊彦 氏 （一般財団法人 日本玩具財団 代表理事）	9名 会場9名
④「中間支援センタースタッフ向け講座 魅力 あるセンター運営を目指す」 @ZOOM	令和4年 11月14日 15:00～	おきなまさひろ 氏 （まちびと会社 visionAreal 共同代表）	19名 会場10名 ZOOM9名
⑤「人・アートでつながる社会を作る」 @みやざきNPO・協働支援センター＋ZOOM	令和5年 1月17日 18:30～	播磨康夫 氏 （一般社団法人たんぼぼの家 理事長）	51名 会場33名 ZOOM18名

⑥「災害ケースマネジメント研修」 @宮崎県庁防災庁舎会議室	令和5年 2月7日 13:30～	菅野拓 氏（大阪公立大学准教授） 阿部知幸 氏（NPO法人フードバンク 岩手 副理事長） 佐藤俊宏 氏（仙台市社会福祉協議会 事務局長） 古越武彦 氏（NPO法人JVOAD） 天野和彦 氏（福島大学客員教授、（一 社）ふくしま連携復興センター代表理 事） 四井恵介 氏（CR-ASSIST 代 表取締役）（コーディネーター）	84名 会場84名
EX「インボイスを知る講座」 @みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM	令和4年 1月25日 ①14:00～ ②19:00～	鈴木孝 氏 （宮崎税務署）	81名 会場28名 ZOOM53名

7. 事業名 中間支援組織間のネットワーク構築事業（補助事業）

実施時期 令和4年11月14日 14:00

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター+ZOOM

事業内容 県内のNPOネットワーク構築を目的とした NPO 政策連絡会議や中間支援組織のスキルアップ研修等も行った。会議では、それぞれの中間支援組織の現況や課題について意見交換を行った。

8. 事業名 宮崎県・宮崎県社会福祉協議会・NPO 防災会議（補助事業）

実施期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施内容 行政・社協・NPO の三者が、災害発生時にスムーズに連携を取っていく事を目的として、日常から情報交換等を行える組織を設立し、事務局を運営。

②みやざきNPOハウス運営事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 みやざきNPOハウス運営管理業務。日常的な管理業務の他、入居希望者の対応、15団体の入居団体と構成する管理委員会の事務局などを行った

③宮崎市民活動センター運営事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市

事業内容 宮崎市民活動センターの運営、会議スペースの貸し出し、講座等の企画運営、市民活動に関する連絡、相談、援助等

1. 事業名 市民活動に関する連絡、相談、援助等に関する業務

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内

事業内容 市の行う市民活動団体支援施策の説明・相談。

市民活動支援補助金をはじめとする補助金等についてセンターホームページ、チラシの掲示。

市民活動保険などを登録団体に紹介。

市民活動、NPOの運営等に関する相談対応。（R4年度は529件）

市民と市民活動団体とのコーディネート

個人ボランティアの登録。

ボランティア表彰に関して推薦。

2. 事業名 市民活動に関する講座・研修等の実施（講座5回）
 実施時期 令和4年4月27日～令和4年12月15日
 実施場所 宮崎市民活動センター、みやざきNPO・協働支援センター
 参加者 延べ194名が参加
 事業内容 市民活動に関する講座・研修等の実施

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「超初心者のためのZoom講座(主催者編)」 @みやざきNPO・協働支援センター(KITEN3階)	令和4年 4月27日(木) 18:30～20:00	名田 敬仁 氏 (特定非営利活動法人宮崎文化本舗 理事、みやざきNPO・協働支援センター長)	12名
②「SNSをフル活用して結果を出すための講座」 @みやざきNPO・協働支援センター(KITEN3階)	令和4年 7月29日(金) 18:30～20:00	河野 克武 氏 (野島神社 権禰宜)	16名
③「中心市街地の現状を知る」 @宮崎市民活動センター	令和4年 8月20日(土) 8月21日(日) 8月23日(月) 10:00～12:00 14:00～16:00	野瀬 慎太郎 氏 (宮崎駅前商店街振興組合 代表理事) 小田 照夫 氏 (小田商事 代表取締役) 金丸 邦得 氏 (てくのらいふ カネマル 経営者) 久保田 修 氏 (ヘアーシンKS 経営者)	計6回延べ 122名
④「メディアを活用しよう効果的な広報について」 @みやざきNPO・協働支援センター(KITEN3階)	令和4年 9月21日(水) 18:30～20:00	外前田 孝 氏 (南九州大学 非常勤講師)	22名
⑤「NPO・市民活動団体のためのゼロから始める会計講座」 @みやざきNPO・協働支援センター(KITEN3階)	令和4年 12月15日(木) 18:30～20:00	片野坂 千恵 氏 (特定非営利活動法人 みやざき子ども文化センター 理事 事務局長)	22名

3. 事業名 市民活動に関する情報の収集及び提供に関する事業
 実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
 実施場所 宮崎市民活動センターほか
 事業内容 センターホームページの作成及び維持
 情報誌「かわら版」の発行と配布(毎月900部)
 情報誌「ミヤザキ大作戦」の発行と配布(年4回5000部)
 ホームページ、ブログ、SNS、掲示板の活用
 新聞、各種図書資料の購入、収集、整理及び掲示

4. 事業名 市民活動に関する人材育成及び交流促進に関する事業

「活動リーダー」育成に関すること（講座6回）

実施時期 令和4年6月4日～令和5年1月25日

実施場所 宮崎市民活動センター、みやざき NPO・協働支援センター、みやざきアートセンター、ZOOM

参加人数 延べ203名が参加

事業内容 市民活動やまちづくりで、組織や地域の先導役となる「活動リーダー」を育成するため継続的かつ専門的な研修や講座を実施する。

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「アートマネジメントを学びイベントを開催しよう」 @みやざきアートセンター3F 創作アトリエ	令和4年 6月4日（土） 13:00～16:00	石田 達也 氏 （特定非営利活動法人宮崎文化 本舗 代表理事）	31名
②「アートマネジメントを学びイベントを開催しよう」 @みやざきアートセンター3F 創作アトリエ	令和4年 6月11日（土） 13:00～16:00	石田 達也 氏 （特定非営利活動法人宮崎文化 本舗 代表理事）	30名
③「おもしろいののために 企画の作り方が分かる講座」 @みやざき NPO・協働支援センター（KITEN 3階）	令和4年 10月25日（火） 18:30～20:00	須川 一幸 氏 （久留米大学経済学部 非常勤講 師）	21名
④「地域愛で創る私たちの未来」 @みやざき NPO・協働支援センター（KITEN 3階）ZOOM 会場	令和4年 11月22日（火） 18:00～20:00	峯田 克明 氏 （酒のミネダ 店主、延岡市市議 会議員）	17名 会場：13名 Web：4名
⑤「審査委員視点の補助金・助成金 企画と申請 のコツ」 @みやざき NPO・協働支援センター（KITEN 3階）	令和4年 11月30日（水） 18:00～20:00	井上 優 氏 （特定非営利活動法人宮崎文化 本舗 副理事長）	17名
⑥「インボイス制度を知る講座」 @みやざき NPO・協働支援センター（KITEN 3階）、ZOOM 会場	令和5年 1月25日（水） 14:00～15:30 19:00～20:30	鈴木 孝 氏 （宮崎税務署）	計2回延べ 81名 会場 28名 ZOOM53名

5. 事業名 「活動リーダー」意見交換会の実施

実施時期 令和4年6月4日・令和4年11月30日

実施場所 みやざきアートセンター、みやざき NPO・協働支援センター

参加者 延べ40名が参加

事業内容 活動リーダー育成後、リーダーやリーダー候補者同士が連携するよう意見交換会等を実施

講座名：会場	日時	講師	参加者数
①「アートマネジメントを学びイベントを開催しよう」意見交換会 @みやざきアートセンター3F 創作アトリエ	令和4年 6月4日（土） 13:00～16:00	石田 達也 氏 （特定非営利活動法人宮崎文化 本舗 代表理事）	31名
②「事業を単発で終わらせないために」 @みやざき NPO・協働支援センター（KITEN 3階）、ZOOM 会場	令和4年 11月30日（水） 20:00～21:00	井上 優 氏 （特定非営利活動法人宮崎文化 本舗 副理事長）	9名

6. 事業名 市民活動体験プログラムに関すること

実施時期 令和5年2月7日

実施場所 宮崎県庁防災庁舎

参加者 84名が参加

事業内容 災害ケースマネジメント講座およびフォーラムを開催。災害時の対応を公の機関のみに頼るだけでなく、市民や市民活動団体の側が平時より社会的弱者を含めた市民同士の関係性を強化し備えることなどを学んだ。

業務名：会場	日時	講師	参加者数
①「災害ケースマネジメント講座」 @宮崎県庁防災庁舎4F	令和4年 2月7日（火） 13:30～17:00	菅野拓 氏（大阪公立大学准教授） 阿部知幸 氏（NPO法人フードバンク岩手 副理事長） 佐藤俊宏 氏（仙台市社会福祉協議会 事務局長） 古越武彦 氏（NPO法人JVO AD） 天野和彦 氏（福島大学客員教授、（一社）ふくしま連携復興センター代表理事） 四井恵介 氏（CR-ASSIST 代表取締役）	84名

7. 事業名 市民活動を担う次世代の育成

実施時期 令和4年4月25日・令和4年5月9日

実施場所 宮崎公立大学、宮崎看護大学

参加者 延べ50名が参加

事業内容 センターの紹介、ボランティアの現状や課題、ボランティア活動時の注意事項を伝え、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の影響で、ボランティアの募集が少ない状況の為、身の周りで困りごとがないか目を向けてみることや、自宅で出来る収集や寄付といったこともボランティアの例として紹介した。

業務名：会場	日時	講師	参加者数
①「ボランティア論」講演 @宮崎公立大学	令和4年 4月25日（月） 16:10～17:50	宮崎 裕輔 氏 （宮崎市社会福祉協議会） 高妻 孝光 （宮崎市民活動センター）	32名
②「ボランティア講座」講演 @宮崎県立看護大学	令和4年 5月9日（月） 16:10～18:00	宮崎 裕輔 氏 （宮崎市社会福祉協議会） 高妻 孝光 （宮崎市民活動センター）	18名

8. 事業名 市民活動に関する人材交流促進に関する業務

実施日時 令和4年4月14日・11月15日

実施会場 まちなかキャンパス、宮日ホール

参加者 延べ135名

事業成果 産学官連携事業「みやざきSDGsプラットフォーム」

学生と企業がSDGsの達成を目指して持続可能な社会・経済・環境について学び考えるプロジェクト。

2023年までの10ヵ月計画で、宮崎県内におけるSDGsの普及と、次世代のSDGsリーダーを育てることを目的として、宮崎大学、JTB 宮崎支店、AVC 宮崎放送開発と共同で開催。

業務名：会場	日時	事業名	参加者数
①産学官連携事業「みやざきSDGsプラットフォーム」計画意見交換 @まちなかキャンパス	令和4年 4月14日（木）	産学官連携事業「みやざきSDGsプラットフォーム」	15名
②ワークライフ・バランスとジェンダー平等シンポジウム @宮日ホール	令和4年 11月15日（火）	産学官連携事業「みやざきSDGsプラットフォーム」	120名

9. 事業名 市民活動の推進のための施設及び設備の提供に関する業務

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市内

事業内容 市民活動団体への会議室の貸し出し、相談業務、印刷機やポスタープリントなどのサービスの提供。

10. 事業名 センターの使用の許可に関する業務

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 市民活動団体の登録、使用料の授受、ロッカーやメールボックスの使用許可。

11. 事業名 センターの施設、付属設備及び備品の維持管理業務

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 施設・設備、備品の保守管理、および修繕、消耗品の購入と管理。

12. 事業名 災害や危機管理業務

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター、宮崎市社会福祉協議会

事業内容 5月29日災害時資機材点検参加

6月21日および2月15日災害ボランティアセンター支援体制検討会参加

10月22日災害ボランティアセンター設置訓練参加

7月4日および3月6日市民プラザとの防災合同訓練。

13. 事業名 管理運営に関する自己評価に関する事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市民活動センター

事業内容 利用者アンケートを行っており、センターの運営に反映

運営評価委員会を年2回開催

（第1回目：令和3年10月21日、第2回目：令和4年3月7日）

⑤休眠預金活用事業

1. 事業名 休眠預金等活用事業（草の根活動支援事業）

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎県内

事業内容 「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律に基づき、10年以上入出金等がない預金[休眠預金]等を、民間公益活動を促進するために活用する事業の資金分配団体として、実行団体3団体への助成と監督を行う。社会的孤立の解消を目的とした事業として、以下の3つの事業を伴走支援する。なお本事業の実施期間は令和3年1月14日～令和6年3月31日までとなる。

①社会的孤立解消のための事業（重症児、医ケア児の家族及び本人の社会的孤立解消のために）

実行団体：認定NPO法人ホームホスピス宮崎

②子育てワンストップセンター及びネットワークの構築

実行団体：NPO法人みやざき子ども文化センター

③人口減少化により孤立した集落の関係人口による課題解決プロジェクト

実行団体：認定NPO法人五ヶ瀬自然学校

ウ. まちづくりの推進を図る活動

①宮崎市自然休養村センター運営事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市加江田

対象者 82,659名が利用

事業内容 温泉施設 宮崎市自然休養村センター指定管理業務
地域やNPOと連携しての各種自主事業等

②宮崎市萩の台公園管理運営事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 宮崎市より指定管理者の指定を受けた公園施設の運営を、（一財）みやざき公園協会との共同体「萩の台公園運営プロジェクト」にて遂行。自主事業企画運営を担当。

1. 事業名 第15回萩の台公園小学生クロスカントリー駅伝大会

実施時期 令和4年11月23日（水・祝）

実施場所 宮崎市萩の台公園

対象者 小学5～6年生。選手は延べ130名、関係者40名が参加。

事業内容 第15回開催。起伏のある地形を活かした駅伝およびロードレースを開催。
上位入賞チームおよび個人にはシューズ等の賞品の進呈。

協賛 有限会社ぎょうざの丸岡様

③みやざきフラワーロード・ネットワーク事務局運営

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 定例会議の招集・実施、会計、イベントおよび広告花壇の運営。

1. 事業名 まちななかフラワーパーク 2022 春の植栽

実施時期 令和4年4月16日（土） 9:00～11:00

実施場所 宮崎市中心市街地

対象者 中心市街地商店街関係者を中心とする宮崎市民

事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭の前に、市民ボランティアによる橋通および各商店街花壇の植栽と道路の清掃を行った。商店街からの参加者および市民ボランティアを含め約 170 名が参加。

2. 事業名 まちななかフラワーパーク 2022 秋の植栽

実施時期 令和4年10月22日（土） 9:00～11:00

実施場所 宮崎市中心市街地

対象者 中心市街地商店街関係者を中心とする宮崎市民

事業内容 3 年ぶり開催の神武大祭を前に道路を美化する目的で、市民ボランティアによる橋通および各商店街花壇の植栽と道路の清掃を行った。商店街からの参加者および市民ボランティア約 210 人が参加。

3. 事業名 橋通フラワーサポートシステム

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市橋通（国道220号線）3丁目東西沿道の広告花壇

対象者 制限なし ※審査あり

事業内容 橋通における植栽・美化活動の持続的な実施を図るため、橋通の花壇に広告プレートを設置、企業からの広告料により花壇の維持管理を行った。22の企業・団体が広告を掲出。前年比5増で56基のうち49基稼働となった。

④道守みやざき会議事務局運営

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 道守みやざき会議総会の書面報告、会計、イベント企画運営。

1. 事業名 第13回日本風景街道大学（共催で開催）

主催 （日南海岸地域シーニックバイウェイ推進協議会）

実施時期 令和5年1月8日（日）

実施場所 道の駅くしま、串間市仲町商店街周辺

対象者 県内の道守会員、道路関係者、行政担当者等

事業内容 日本風景街道大学 エクスカーション内で、日本風景街道参加者および地元の方々をはじめ、福島高校インターアクト部にも参加いただき、道守植栽活動および清掃活動を実施した。

2. 事業名 みんなでやっちょるよ！G7 宮崎農業大臣会合県民参加プロジェクト応援事業

実施時期 令和5年1月20日～

事業内容 G7 宮崎農業大臣会合開催を記念し、会合開催前の3月末から橋通の全花壇に周知広告看板を掲示した。また花の植栽を行うことで、街中でのウェルカムの機運醸成を図ることを目的に、植栽の準備を実施した。

⑤花ボラネットみやざき事務局運営

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務。

花ボラネットみやざき協議会として、みやざきフラワーマンスを主催した。また、花旅 365 との連携により無料配布パンフレット「みやざき花のパスポート」の作成や、フォトコンテスト「花いっぱいのみやざき 写真コンテスト」を実施。宮崎県内において県内外の方に宮崎の花を楽しんでいただく活動を関係機関と連携の上行った。

⑥宮崎花旅 365 推進協議会事務局運営

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 情報の集約、および会員への連絡等の事務局業務

1. 事業名 みやざきフラワーマンス2022

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和4年4月1日～令和4年6月12日

実施場所 宮崎市

事業内容 花がもっとも美しい季節である春の宮崎市を、ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」を中心にPRするイベントを実施。無料配布のパンフレット「みやざき花のパスポート」やWEBを用いた、各地のイベント・花の見ごろの紹介や「花いっぱいのみやざき 写真コンテスト 2022」を実施した。

2. 事業名 みやざきフラワーマンス2023

主催 花ボラネットみやざき協議会

実施時期 令和5年3月11日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市

事業内容 花がもっとも美しい季節である春の宮崎を、ガーデンツーリズム「宮崎花旅365」を中心にPRするイベントを実施。無料配布のパンフレット「みやざき花のパスポート」やWEBを用いた、各地のイベント・花の見ごろの紹介や「花いっぱいのみやざき 写真コンテスト 2023」、「宮崎花旅365 構成庭園スタンプラリー」を実施した。

⑦宮崎県地域づくりネットワーク協議会事務局運営

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 宮崎県内の地域づくり団体の活性化に資する事業の運営やサポート

1. 人材育成事業

事業名	内容
日本のひなた地域づくり実践塾	県内8つのブロックが独自に行う、実践塾についてサポートを行った。
日本のひなた地域づくり実践塾 報告会・審査会	県内8つのブロックが行った実践塾の報告会・審査会の運営を行った。 令和3年度は会場とZOOMを使ったハイブリット開催とした。
地域課題解決モデル事業	多様化する地域課題に対応し、持続可能な地域社会仕組みづくりを行っている団体に助成金を出す事業の運営を行った。フォレストピアブロック運営会議実行委員会、南那珂ブロック運営会議実行委員会、北諸県ブロック運営会議実行委員会の3団体が採択

2. ブロック連携強化事業

事業名	内容
ブロック運営会議	ブロック毎のネットワークを強化するために、意見交換会などを行う等の運営支援を行った。

3. 地域づくり交流事業

事業名	内容
宮崎県地域づくり団体研修交流会	宮崎県内の地域づくりの団体等が地域の活性化に資する研修と、交流を深める場を提供し運営した。 令和4年度はコロナによって弱まってしまった、地域間のつながりを取り戻すべく、県内の4ブロックにおいて小規模開催し、各ブロックのコーディネーター・自治体・企業と協働にて研修・意見交換をおこなった。

4. 情報発信・連携事業

事業名	内容
情報発信	地域づくり団体等が企画している研修や、その報告等を地域づくりネットワーク協議会ホームページやSNS等で情報発信を行った。
広域・市町村連携強化	九州・山口地域づくり人材ネット研修会、地域づくり団体全国協議会九州ブロック会議、いずれも実施されなかった。第38回地域づくり団体全国研修交流会長崎大会が令和4年11月4日～6日で開催され、事務局として参加した。また、令和5年度に全国大会島根大会のプレイ大会が10月25日にリモート開催された。

⑧その他

1. 事業名 サードプレイスの開拓・運営事業とT-テラスプロジェクト

主催 高千穂通りを愉しくする会

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市高千穂通

事業内容 宮崎の中心市街地の活性化を目的とする会の事務局。その中で取り組んだ「T-テラス プロジェクト」とは、住民・事業者・行政が一体となりまちづくりのモデル事業として実施。宮崎市のメイン道路である高千穂通線の歩道に、宮崎県産の杉でステージを設置・活用し、中心市街地の賑わいを創出する社会実験。

利用実績 3件

工. 環境の保全・啓発に関する活動

①九州地方環境パートナーシップオフィス（九州地方E S D活動支援センター）

運営支援業務（環境省事業）

実施期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 九州・沖縄地域（事務所所在地：熊本市中央区）

対象者 NPO団体、市民、行政、企業など

支援対象 （一社）九州環境地域づくり

事業内容 九州・沖縄地域における環境パートナーシップの推進、SDGsの普及啓発、地域循環共生圏推進を目的に、相談対応や情報提供・情報発信等の窓口業務を行うとともに、セミナーやフォーラムなど交流機会の提供や環境省事業の中間支援などを行った。

事業実績 （一社）九州環境地域づくりが環境省より受託している「九州環境パートナーシップオフィス（含む、九州地方E S D活動支援センター）の運営に関するアドバイザーとして理事1名を派遣。

②宮崎県環境情報センター運営事業

実施期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎県環境情報センター、宮崎県内

事業内容 環境に関する相談業務、みやざき環境大学の実施、環境保全アドバイザー派遣事業、次世代エネルギーパーク活用推進にかかる事業等

1. 事業名 環境に関する相談業務等

（1）来所者（団体）への環境に関するガイダンス

- ・来場者数5,770人
- ・電話、Eメール等の照会に関する対応9,212回

（2）環境に関する情報の収集・提供業務

事業内容①環境関連図書・DVD等の収集・紹介

- ・環境保全団体のイベント、各種研修会、展示会、セミナーの情報を紹介
- ②ホームページを通じた情報発信
 - ・「お知らせ」情報掲載、更新
- ③宮崎県森林環境税のPR

（3）環境講座・出前研修の実施業務

事業内容 環境学習の提供

- ①環境講座の実施 実施回数34回 受講者738名
- ②出前講座の実施 実施回数10回 受講者840名

（4）県民が取り組む環境学習への支援業務

事業内容①こどもエコチャレンジ施設の活動支援

- ・指定施設研修会実施 7施設（オンライン3施設含む）、13名参加
- ・交流研修会実施 県立図書館参加者 37施設（オンライン22施設含む） 43名
- ・施設向け講座 15回支援、484名受講

②こどもエコクラブ宮崎県事務局の業務

- ・エコ活コンクール募集案内と活動プレゼント送付 県内登録クラブ 33クラブ
- ・エコ活コンクール応募受付等取りまとめ エコ活コンクール壁新聞2枚、絵日記4枚送付（1月）
- ・エコ活コンクール応募団体にプレゼント送付 エコ活コンクール応募クラブ 3クラブ

③他の団体等が実施する講座等への支援・協力

④環境学習を行う上での教材の貸出、提供74回貸出 1,455件

⑤エコふぁみアプリインストール案内 センター来場者 36名

⑥県央以外の地域での県境学習機会の提供

都城市（フォルケホイスコーレ児童クラブ大王）出前講座 18名

西都市（市立図書館）出前講座 14名

日南市（東郷小学校児童クラブ）出前講座 17名

(5) 県立図書館との連携について

事業内容 県立図書館と連携した講座・企画展等の実施

- ・ギャラリー展示
 - 6月 1日～ 6月12日 「みどりの特別企画展」～エコギャラリー
 - 11月23日～12月 4日 「地球温暖化防止展」～エコギャラリー
- ・ギャラリー展示に付随する環境講座
 - 6月 4日(日) リサイクル工作講座 24名
 - 6月11日(日) リメイク講座 14名
 - 6月12日(日) リサイクル工作講座 62名
 - 11月27日(日) ソーラークッカー体験会 51名
 - 12月 4日(日) ソーラーカーを作ろう 18名

(6) 関係団体との連携について

事業内容①環境みやざき推進協議会の取組への支援・協力

- ・事業への協力(エコみやざき編集会議 3回参加)
- ②県内NPO法人など環境保全に取り組む民間団体等との連携・協力
 - ・宮崎市科学技術館への出前講座 469名
 - ・おもちゃ病院の開設(毎月第3土曜日) 11回実施 198名

2. 事業名 みやざき環境大学の実施

実施時期・内容

業務名：会場	日時	講師	参加者数
①「人と自然の共生」講演 ②オンライン	令和4年 10月15日(土) 19:00～20:30	鬼頭秀一 氏 (東京大学名誉教授・ 星槎大学特任教授)	一般 17 高校生 9 計 26名
②「地域力の再発見」講演 ③オンライン	令和4年 10月22日(土) 19:00～20:30	岩佐礼子 氏 (あまべ文化研究所代表)	一般 15 高校生 4 計 19名
③「再エネが地域にもたらしたもの」講演 ④オンライン	令和4年 11月5日(土) 19:00～20:30	小西千晶 氏 (森とまちコンサルタント(株) 代表取締役)	一般 14 高校生 2 計 16名
④「「あらためて考えるSDGs」講演 ⑤オンライン	令和4年 11月19日(土) 19:00～20:30	久保田学 (公財)北海道環境財団 事務局次長)	一般 10 高校生 5 計 15名
⑤「脱炭素社会の実現」講演 ⑥オンライン	令和4年 11月26日(土) 19:00～20:30	平田裕之 氏 (一財)地球温暖化防止活動 全国ネット事務局長)	一般 11 高校生 2 計 13名
⑥「「宮崎におけるエネルギーとゼロカーボン」講演 宮崎大学工学部環境・エネルギー工学研究センター ○宮崎県次世代エネルギーパーク3施設見学 ・宮崎大学ビームダウン式太陽集光装置 ・宮崎大学集光型太陽光発電システム ・宮崎市自然休養村センター ○参加者交流会(場所：自然休養村センター) ⑦宮崎大学、宮崎市自然休養村センター	令和4年 12月3日(土) 9:00～15:30	西岡賢祐 氏 (宮崎大学工学部環境・エネルギー 工学研究センター)	一般 7 高校生 3 計 10名

3. 事業名 環境保全アドバイザー派遣事業

実施時期 令和3年4月1日～令和4年3月31日

① 環境保全アドバイザーの派遣

実施 71件(実働人数129名) 受講者 2,348名

② 環境保全アドバイザーの広報

「環境情報センター総合冊子2022」にアドバイザー情報を掲載して印刷(2,000部)及び送付(小中高大学・各種学校・団体等)

4. 事業名 次世代エネルギーパーク活用推進にかかる事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施内容 ① 次世代エネルギーパークの広報

- ・「環境情報センター総合冊子2022」に次世代エネルギーパーク施設案内を掲載して印刷（2,000部）及び送付（小中高大学・各種学校・団体等）
- ・見学会の実施

日付	見学会	見学施設	対象	人数
令和4年10月11日（火）	秋休み 森と水のエネルギーツアー＋梨狩り	株式会社三共	小学生～ 一般	23
		田代陣の池ホテル谷小水力発電所		
令和4年12月3日（土）	みやざき環境大学	宮崎大学ビームダウン式太陽集光装置	高校生～ 一般	10
		宮崎大学集光型太陽光発電システム		
		宮崎市自然休養村センター		
令和5年2月18日（土）	小学生向け綾の自然とエネルギー	綾第二発電所	小学生と 保護者	20

② 見学申請受付

申請 28件（実施25件） 378名

③連絡会の実施

3月2日 13:30～14:30 市民活動センター 大会議室

オンラインハイブリッドで実施（9施設8名並びにアドバイザー2名参加）

5. 事業名 ホームページ作成事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

- ・ドメイン作成・サーバー契約
- ・サイトマップ設計
- ・各ページデータ収集
- ・各ページ作成・ホーム画面作成
- ・アドバイザー申請ページ作成
- ・貸し出し品申請ページ作成
- ・次世代エネルギーパーク申請ページ作成
- ・環境講座案内ページ作成
- ・出前講座案内ページ作成
- ・Q&A ページ作成
- ・マニュアル作成

6. 事業名 みやざきSDGsプラットフォーム相談窓口

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実績 新規申込問い合わせ 50件

オ. 国際協力の活動

①宮崎市バージニア・ビーチ市姉妹都市協会事務局運営

実施時期 2022年4月1日～2023年3月31日

事業内容 宮崎市担当課との協議・連絡調整、会計、交流事業の企画運営

- ・姉妹都市締結30周年記念 日米市長対談

実施時期 2022年11月17日（木）9:00～10:30（日本時間）

実施場所 宮崎市・バージニア・ビーチ市

事業内容 宮崎市、バージニア・ビーチ市の姉妹都市締結30周年を記念して宮崎市清山市長とバージニア・ビーチ市R.ダイアー市長の対談をリモート会議で企画。両市の担当窓口のコーディネート、両市を紹介するビデオ動画の作成、並びに対談の司会進行を行った。

- ・姉妹都市締結30周年記念 青少年交流コンサートの企画（準備）

事業内容 2023年11月に宮崎市で開催予定の姉妹都市締結30周年記念 青少年交流コンサートの受け入れ準備を行った。

カ. 情報化社会の発展を図る活動

①市民活動支援のためのホームページおよびSNS等の企画提案、作成

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

事業内容 宮崎文化本舗のホームページや各事業のフェイスブックページなどのコンテンツ拡充を図ることで、当法人だけでなく県内外の団体が行う活動を広報しネットワーク構築や市民活動支援につなげた。

キ. 経済活動の活性化を図る活動

①コイヤ協議会事務局

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎市・東京都

事業内容 宮崎市、函館市、鹿沼市の事業者のネットワークと都内のデザイナーを繋ぎ国内産木材の統一ブランド「コイヤ」のECサイトでの販売に関する事務局を担当。

②令和4年度森林作業オープンイノベーション人材創出モデル事業

実施時期 令和4年6月16日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎県内各所

参加者 森林産業従事者12名 武蔵野美術大学生6名

事業内容 宮崎県環境森林課からの委託により、県内の森林産業に従事する人たちに対する新たなソーシャル・ビジネスの創出の契機となる学習会の開催、及び事業計画の基盤づくりのためのメンター。また武蔵野美術大学生に宮崎の森林産業に関する紹介を行った。最終的には東京都内の武蔵野美術大学市ヶ谷キャンパスにて成果報告会を兼ねた「山のダイゴミ展」を実施した

ク. 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

①インターンシップ受け入れ

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 各事業所

事業内容 各事業所において、市や県および大学生、職業訓練学校生などをインターンシップとして受入れた。

②IBMスキルズビルドプログラムパートナーシップ事業

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 ウェブ上、窓口としてみやざきNPO・協働支援センター

事業内容 世界的テクノロジー関連の企業であるIBMが提供する、スキルアップやキャリアアップに意欲のある女性や就職氷河期世代の方などをメインターゲットとして、ビジネスに必要なスキルやIT基礎知識、IT専門知識といった今の社会で需要の高いスキルを習得し、よりよい就労への道を拓くことを支援するIBM発の社会貢献プログラムの運営パートナーとして、普及啓発・受付窓口業務を行った。

ケ. 事務局コーディネート事業

①フィルム・コミッション機能強化事業

主催 宮崎県フィルム・コミッション

実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日

実施場所 宮崎県

事業内容 市町村、観光協会、業界団体並びに住民団体等とのネットワーク化を図りながら、日頃から様々なロケーション収集と施設管理者等へ撮影のための協力依頼を県内全域で実施する。撮影前のシナリオハンティング、ロケーションハンティング及びロケ時の立会い等を宮崎フィルム・コミッションと協力して対応する(ロケ支援)。

新型コロナ・ウィルスの流行は、令和4年度もオミクロン株などに変異して続いたため、フィルム・コミッション業務には影響が大きく、宮崎FCへの問い合わせ件数も減少。実際にロケが行われた案件もCMなどを中心に10件ほどだった。新海誠監督の「すずめの戸締り」や映画「ある男」など日南市や西都市をモチーフにした作品が話題を呼んだが、あくまでもモチーフで架空の街とのことで実際のロケには繋がっていない。TBSのドラマ「夕暮れに、手をつなぐ」も広瀬すず演じる主人公の女性が「えびの市」出身という設定だったが、宮崎ロケには来ていない。新型コロナウイルスも落ち着く次年度に向けて引き続き宮崎をロケ地としてアピールする必要がある。

②第28回・第29回宮崎映画祭事務局運営業務

主催 宮崎映画祭実行委員会

実施時期 令和5年1月13日～令和5年1月19日

実施場所 宮崎市内

事業内容 映画上映や映画関係者トークショーの実施企画・運営事務局代行業務

第28回宮崎映画祭(2022)運営業務、第29回宮崎映画祭(2023)事務局業務

参加者 850名(第28回宮崎映画祭)

③みやざき国際ストリート音楽祭2022事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 令和4年4月1日～令和4年10月3日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2022の開催準備・運営
参加者 約4000名（みやざき国際ストリート音楽祭2022：4月29日開催）

④みやざき国際ストリート音楽祭2023事務局運営事業

主催 みやざき国際ストリート音楽祭実行委員会
実施時期 令和4年11月11日～令和5年3月31日
事業内容 みやざき国際ストリート音楽祭2023の開催準備・運営

⑤タンザニア国 持続的な森林経営のための宮崎型木材産業振興に関する基礎調査事務局運営業務

事業名 タンザニア国 持続的な森林経営のための宮崎型木材産業振興に関する基礎調査
実施時期 2022年11月18日～2023年3月31日
実施場所 宮崎県内・タンザニア国
実施内容 JICAのSDGsビジネス支援事業を受けた宮崎県内の企業の調査事業のアドバイス及び事務作業の代行を行った。理事1名が2022年12月と2023年3月の調査に同行し、報告書作成を行った。
委託元 株式会社 川上木材。

⑥G7宮崎農業大臣会合サポーター関連業務委託事業

事業名 G7宮崎農業大臣会合サポーター関連業務
実施時期 令和5年1月18日～
参加者 ボランティアサポーター 44人
事業内容 令和5年4月22（土）から23（日）に宮崎市で開催されるG7宮崎農業大臣会合において、食や農をはじめとした宮崎県の魅力を伝えるサポーター（ボランティア）の募集・選考のほか、サポーター研修の実施、活動当日の支援などの業務の準備を実施した。

⑦ジャパンライブエールプロジェクト事務局事業

主催 ジャパンライブエールプロジェクト2022 ミヤ縁ナーレ事務局事業
実施時期 令和4年7月16日～令和5年1月15日
実施場所 宮崎県内各地
参加者数 15公演 計3,785名
事業内容 コロナ禍により失われた文化芸術体験の機会を取り戻すとともに、人々の創造、参加鑑賞を後押しするため、文化庁の委託を受けて開催した。宮崎県内における全15の文化公演事業の運営事務局を行った。

1. 事業名 さらばチャンピオン祭り～M78からの贈り物～

共催 宮崎映画祭実行委員会
実施時期 令和4年7月16日、23日、30日、8月6日
実施場所 宮崎キネマ館
参加者数 259名
事業内容 特世代を超えての人気を誇るウルトラマンの名作といわれる16作品を集めゲストの解説を交えながら、特撮技術の歴史や作品の時代背景や当時の文化を検証する映画上映会を感染症対策を徹底して開催。

2. 事業名 ロマンチックコンサートⅡ～映画音楽をあなたに～
共催 ロマンチックコンサート実行委員会
実施時期 令和4年9月17日
実施場所 宮崎県立芸術劇場「イベントホール」
参加者数 170名
事業内容 地元演奏家と一流のプロとの共演の機会が極めて少ないため、本コンサートを企画。一般の方々にクラシック音楽を身近に感じていただくため、映画で使用されたクラシック音楽をプログラミングした。
3. 事業名 山 大感謝祭
共催 山 大感謝祭実行委員会
実施時期 令和4年9月23日
実施場所 宮崎県綾町 松原公園
参加者数 391名
事業内容 宮崎大学生と武蔵野美術大学生の協働プロジェクト。宮崎県が杉の丸太生産量30年連続で日本一ということもあり、自然の中で楽しめるパフォーマンス・アートを実施。また自然の素材を基にしたアートの制作教室等を開催した。
4. 事業名 UTA-GEKI 2～恋歌～
共催 劇団 SPC
実施時期 令和4年10月9日
実施場所 宮交シティ 紫陽花ホール
参加者数 287名
事業内容 芝居と音楽の融合をメインテーマにしたパフォーマンスを行った。本講演を契機に新しいつながりができ、人材の絶対数では都会に劣る地方においては大きな収穫となった。また、本公演がきっかけで新しくつながった方々とのコラボレーションも実現した。
5. 事業名 オトマチ
共催 オトマチ実行委員会
実施時期 令和4年10月29日
実施場所 MRTmicc ダイヤモンドホール、MEGA ドン・キホーテ宮崎橘通店ポケットパーク、みやざきアートセンター太陽の広場
参加者数 500名
事業内容 東京を拠点に活躍するアーティストをメインゲストに迎え、県内で活動する様々なジャンルのアーティストが奏でるステージを3カ所設け、県内の食のPRをメインとしたまちなか活性化イベント「大街市祭」と同日開催し、さらなる賑わい創出につなげ、音楽の力で宮崎から元気を発信した。
6. 事業名 わざおきいずの古典 紀元前400年ギリシャの演劇×宮崎の俳優×和太鼓の響き 悲劇！オイディプス王
共催 演劇ユニット わざおきいず
実施時期 令和4年10月29日、30日
実施場所 三股町立文化会館
参加者数 154名
事業内容 紀元前400年に書かれた演劇の最古の古典の一つ「オイディプス王」を上演し、宮崎の俳優の技術と意識の向上を目指し実施した。また、和太鼓奏者、今村脩哉氏（南洲太鼓保存会「魁」）を劇中の音楽監修で迎え、演劇の古典と和太鼓の組み合わせにより、新しくおもしろい舞台芸術の創作を行った。

7. 事業名 『なごり雪』～あの頃のフォークソングの物語VOL.2～
共催 劇団いかなものか
実施時期 令和4年10月29日、30日
実施場所 MRTmicc「ダイヤモンドホール」、MEGA ドン・キホーテ宮崎橋通店「ポケットパーク」、みやざきアートセンター「太陽の広場」
参加者数 700名
事業内容 70年代に流行したフォークソングから5曲を選曲して、その内容に沿った15分程度のショートストーリーを上演する音楽と演劇のコラボ公演を行った。
8. 事業名 子どもと楽しむミュージック・デイ
共催 NPO 法人みやざき子ども文化センター
実施時期 令和4年10月8日・11月3日
実施場所 HUTTE、県庁5号館・県電ホール
参加者数 397名
事業内容 0歳から18歳のすべての子ども達が音楽に関心を持ち、日々の生活の中で音楽に触れながら暮らしていくことの楽しさを感じることや新しい演奏者や音楽に出会うことにより、今までにない感動や価値観を感じてもらうため、親子で参加できるコンサートを開催した。
9. 事業名 ハワイアンで宮崎を元気に！ ハノハノ ハワイアンライブパーティ
共催 ハワイアンショップハノハノ
実施時期 令和4年11月3日
実施場所 MRTmicc
参加者数 221名
事業内容 宮崎をハワイアンで盛り上げる為、一流のハワイアンアーティストをゲストに迎え、本物のハワイアンに触れることによりレベルアップを図るイベントとした。宮崎県内、近隣県のフラダンスチームのステージと、ハワイからの有名アーティストを招いてのライブや地元チームとのコラボを実施。
10. 事業名 短歌 音楽 トークが織りなす牧水の物語 いとしの牧水
共催 グループうみやま
実施時期 令和4年11月13日
実施場所 宮崎市 サル・マンジャー
参加者数 55名
事業内容 敷居の高いと思われる芸術分野に気軽に触れていただける機会として企画。宮崎の歌人若山牧水の作品、人生物語をわかりやすいトークと短歌、音楽、朗読の芸術分野のコラボレーションで表現。牧水を通して、ふるさと宮崎への愛を感じ取ってもらえるような舞台を実施した。。

11. 事業名 音楽がつなぐ縄文と現代（宮崎と香川県の文化交流）
共催 NPO 法人 i さいと
実施時期 令和4年11月20日
実施場所 香川県 中津万象園(大ホール・燦乃の間)
参加者数 153名
事業内容 令和2年度丸亀市で開催予定の公演がオミクロン急速拡大で直前に中止となった。公演準備段階から丸亀市の文化課が協働で養成中の、丸亀市文化サポーターが中心になってイベント運営について試行錯誤をしながら広く市民の共感を得て取り組んでおり「サヌカイト」という古代から使われた石を使用したマリリンバの幽玄な響きと、バンドネオン・ギター・フルートという異色のユニットとのコラボは芸術性が高く非常に高い評価を得た。
12. 事業名 宮崎ジャズデイの歌姫たち
共催 宮崎国際ジャズデイ実行委員会
実施時期 令和4年11月20日
実施場所 MRT Mico ダイヤモンドホール
参加者数 203名
事業内容 2011年11月、ユネスコ総会で、4月30日を『国際ジャズデイ』と決めました。国際ジャズデイは、多様性や平和等、また、教育的ツールとしてのジャズの価値を、国際社会において深める。
○教育プログラム「TOKO Big Band」演奏（都城工業高校吹奏楽部）
○寝占友梨絵 カルテット
○グレース・マーヤ・カルテット
○スペシャル セッション カルテット+宮崎のミュージシャンとの合同演奏
13. 事業名 劇団ゼロQ第26回公演「狐の裁判」
共催 劇団ゼロQ
実施時期 令和4年12月17日、18日
実施場所 宮崎キネマ館
参加者数 212名
事業内容 映画館での音楽劇上演。原作はドイツの文豪ゲーテ。
スクリーン前を「動物たちの森」に見立て、ピアノ、クラリネットの生演奏、歌とともに、動物たちを演じる俳優が所狭しと動き回る舞台を実施。
14. 事業名 劇団 FLAG 演劇公演『アルカ』
共催 劇団 FLAG
実施時期 令和5年1月15日
実施場所 宮崎市清武文化会館 小ホール
参加者数 133名
事業内容 実在する方々の実際のエピソードに着想を得て創作するファンタジー作品。県内を拠点に活躍する俳優のほか、歌人、現役高校生など、舞台未経験の方々も出演。音楽はすべて新規書き下ろし、生演奏。幅広い世代が隔たりなく観劇できる演劇作品を提供した。。

15. 事業名 みやざきバレエまつり「白鳥の湖 ―君を想う―」
共催 みやざき文化村
実施時期 令和5年1月15日
実施場所 宮崎市清武文化会館
参加者数 396名
事業内容 国内有数のプロバレエ団から招聘した新進気鋭のバレエダンサーを中心としたバレエ公演を開催。地方のバレエ愛好家でも、満足できる充実したプログラムを提供する。また、県内アマチュアダンサーも公演に参加し、プロとともに舞台を創り上げる機会を提供する。加えて、アマチュアダンサーの育成を目的に、プロバレエダンサーを講師に招いたワークショップを開催し、一流の技術を気軽に学べる機会を提供する。

⑨公益社団法人 生頼範義記念 みやざき文化推進協会 事務局運営支援

- 主催 公益社団法人生頼範義記念みやざき文化推進協会事務局
実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業内容 公益社団法人生頼範義記念みやざき文化推進協会の組織の運営及び作品の保管・調査・展示に関する業務を理事1名、監事1名、スタッフ2名で支援。宮崎市が改装した旧・蓮ヶ池歴史資料館の収蔵庫に、生頼範義氏の遺作品を保管する受託契約を取り交わし、作品を収蔵した。

1. 事業名 第3回 生頼範義賞

- 主催 公益社団法人生頼範義記念みやざき文化推進協会、みやざき文化村
実施時期 令和4年11月12日（土）～11月27日（日）[16日間]
実施場所 みやざきアートセンター5階（宮崎市美術展会場内）
来場者 1,910人／無料（出品点数 133点）
事業内容 次世代のイラストレーターの発掘と育成を目的とし、全国からイラストレーション作品を公募する。厳選なる審査を行い、入賞・入選作品16点を展示した。大賞の副賞として、早川書房より受賞者にイラスト制作が依頼されるようコーディネートを行った。

⑩SDGsプラットフォーム事業事務局運営業務

- 実施期間 令和4年4月1日～令和5年3月31日
実施場所 宮崎県内
対象者 NPO団体、市民、行政、企業など
事業内容 宮崎県内におけるSDGsを推進する母体となる協議会の事務局運営。

1. プラットフォームの運営

- ・総会：令和4年6月30日（水）37団体63名出席 総会後勉強会開催
- ・幹事会：令和4年5月～令和5年3月メール会議含む計3回開催
- ・作業部会：令和4年8月～令和5年2月全体会含め計8回実施

2. 環境省地域循環共生圏プラットフォームづくりに係る事業を実施

（1）ジェンダーシンポジウム「ワーク・ライフ・バランスとジェンダー平等の推進で楽しく豊かな社会」

- 実施時期 令和4年11月15日（火）11：30～
実施場所 宮日会館11F 宮日ホール
対象者 会員30名および市民120名参加
事業内容 ジェンダーとワーク・ライフ・バランスについて学ぶ基調講演とパネル・ディスカッションの開催

(2) ステークホルダーミーティング

「COP27 の最新情報から考える事業所で取組めるカーボンフリー」

「低炭素社会を実現するために今、企業・市民が取り組むべきこと」

実施時期 令和4年 11 月 29 日(火) 13:30~

実施場所 みやざきNPO・協働支援センター

対象者 会員 26 名参加(オンライン参加 7 名含む)

事業内容 (一社)地球温暖化防止全国ネット事務局長の平田裕之氏を講師に迎え最新のカーボンフリーの世界的な状況と事業所でも取り組める手法を学ぶ

(3) MIYAZAKI SDGs ACTION 2022

共同主催 宮崎大学・AVC 放送開発・JTB 宮崎支店

実施時期 令和5年 1 月 21 日(土)~3 月 25 日(土)

実施場所 シーガイアコンベンションセンター・サミット/リモート

対象者 県内の事業者・大学・高校生 25 団体 106 名

事業内容 県内の事業者と大高生が 10 組のチームに分かれ、地域課題を共有しその解決策を考え発表する人材育成事業

(4) 環境省地域循環共生圏 九州地方中間共有会・成果発表会参加

実施時期 令和4年 11 月 27 日(木)/令和5年 3 月 8 日(水)~9 日(木)

実施場所 福岡県田主丸/AP 東京八重洲

事業内容 環境省地域循環共生圏「九州地方中間共有会」にて、みやざき SDGs プラットフォーム事業の中間報告及び成果報告を行った。

コ. 広報活動

①情報誌の発行による広報活動

実施時期 令和4年 4 月 1 日~令和5年 3 月 31 日

事業内容 ・宮崎キネマ館情報を主体とする広報紙(キネマニア:年6回発行)
・みやざきアートセンター発行の広報紙(アートセンターニュースレター:年4回発行)
・宮崎市民活動センター発行の広報誌(みやざき大作戦:年4回発行)
・宮崎市民活動センター発行の広報誌(かわら版:年12回発行)

②インターネットによる広報活動

実施時期 令和4年 4 月 1 日~令和5年 3 月 31 日

実施場所 宮崎文化本舗

ウェブサイト: <http://www.bunkahonpo.or.jp>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/bunkahonpo/>

事業内容 当団体ウェブサイト、フェイスブックおよびメールによる広報活動。

および各事業ごとのウェブサイト・フェイスブック・インスタグラム・Twitter も開設・稼働中

サ. 災害救援活動

①防災減災に関する事業

1. 事業名 コロナ禍における災害ボランティア運営システムの運用
実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
実施内容 災害ボランティア・マッチングシステムの運用
当法人のホームページに申込み申請及び簡易マニュアルを掲載

②復興支援活動

1. 事業名 令和4年度台風14号災害復興活動支援
実施場所 延岡市、都城市
実施時期 令和4年9月23日～12月30日
実施内容 視察及び災害復旧に向けたボランティア派遣、災害復旧活動
九州防災・減災対策協議会の事務局として、台風14号による被災地において、視察をおこなった。災害状況を確認の上、九州各地の災害支援系の公益活動団体、社会福祉協議会と連携の上、被災地の復旧支援および、ニーズ調査など情報収集、ボランティア派遣・調整を行った。
支援内容 ・宮崎県延岡市北方町において、現地行政及び延岡市社会福祉協議会(以下社協)と協働して、被災者のニーズ調査、および被災家屋等の復旧支援を行った。
・ボランティアには延べ290名(北浦海岸120名と九災対メンバー含む、一般参加は延べ36名※九災対メールから申込者)
・対面によるヒアリングについては175件ニーズ調査
・家屋等の災害復旧については約30件対応。対応については個人宅のみならず、地域の復旧に欠かせないガス・水道・食料品を取り扱う地元の百貨店等、地域に欠かせない店舗等の復旧も行った。
・北浦海岸の漂着物撤去をボランティア募集し、地域住民と行った。当日は炊き出しの手配調整も行った。
都城市においても視察・ヒアリングを行い、災害復旧支援イベントを地域の自治会と連携して実施した。

シ. その他

①宮崎県庁見学ツアー

- 事業名 宮崎県庁見学ツアー
実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業内容 「宮崎県庁見学ツアー」のボランティアガイドのシフト管理、ガイド補助等を行った。ボランティアガイド10名で1266名の見学者に対して、ガイドを実施した。

②宮崎県指定居住支援法人に係る事業

- 実施時期 令和4年4月1日～令和5年3月31日
事業内容 宮崎県より指定を受け、居住支援法人として事業を行った。
空き家情報の収集および自治体の担当課との連携・情報共有、空き家オーナーや住宅確保要配慮者等からの相談対応を行った。

1. 事業名 居住支援法人活動支援事業
実施時期 令和4年4月1日～令和5年1月31日
事業内容 国交省より補助。コロナ禍に増加した生活困窮者や、生活に悩みを抱える高齢者からの住居に関する相談対応を主に行った。あわせて周知活動も可能な範囲で実施した。